

行政事業レビューシート (文部科学省)

予算事業名	量子放射線研究の総合的推進	事業開始年度	平成17年度	作成責任者		
担当部局庁	文部科学省研究振興局	担当課室	基礎基盤研究課 量子放射線研究推進室	量子放射線研究推進室長 高谷浩樹		
会計区分	一般会計	上位政策	原子力分野の研究・開発・利用の推進			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	量子放射線研究に係る多様な研究に関する調査研究や、国際的な情報交換を通じ、学術的及び社会的ニーズに合わせた戦略的研究の推進に係る企画立案に役立てるとともに、多様な研究分野間の情報交換を促進する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	量子放射線研究については、原子核・素粒子物理研究、中性子科学研究など多様な研究が推進されており、学術的及び社会的ニーズに合わせた戦略的研究の推進や分野間の情報交換等が必要であることから、量子放射線研究の重点事項に関する調査研究を行う。また、国際的な量子放射線研究の飛躍的な進展を踏まえ、量子放射線に関する研究について国際的な情報交換を行う。					
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 平成21年6月 OECD/NEAにおける医療用放射性同位元素に関するハイレベル専門家会議出席 平成21年7月 第15回FALC(大型加速器に関する財政当局者会合)出席 平成21年7月 中東における実験科学及び応用のための放射光国際センター(SESAM)第14回理事会出席 平成21年11月 中性子科学会 第9回年会出席 ほか会議出席等4件、現地視察等					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	9.0	9.7	10.3	17.9	-
	執行額	11.0	8.4	5.4		
	執行率	121.8% ※1	86.8%	52.7% ※2		
	総事業費(執行ベース)	11.0	8.4	5.4		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	本事業にかかる経費は、文部科学省において直接執行しており、会計規則に基づき適切な処理に努めている。				
	見直しの余地	<ul style="list-style-type: none"> 執行率が低いことから、計画段階からより具体的な設計に努めるべき。 会議等出席や現地調査については、不用な出張は避け、本事業の目的に沿って重要なものに重点化するなど、より効果的・効率的な執行に努めるべき。 				
予算・監査・所見率化	1. 事業評価の観点:この事業は、量子放射線研究についての国際的な情報交換や多様な調査研究等を行う長期継続事業であり、平成21年度は予算の執行率も低くなっている。 2. 所見:長期継続事業であるにも関わらず、複数年度にわたり予算と執行が乖離し続けていることから、事業内容を再点検した上で、いったん廃止し整理統合すべきである。その際、予算執行の実績を的確に把握し、予算との差異の要因等を十分精査しつつ、予算を縮減すべきである。					
補記	※1執行率が100%を超過しているのは、国際会議出席等、当初計画していなかった海外用務が発生したため。予算額を上回る執行については、他の事業の予算を流用している。 ※2執行率が低いのは、当初予定していたXFEL、J-PARCに係る会議を開催しなかったため。					

【A】

文部科学省
5.4百万円

・非常勤職員手当 3.2(百万円)
・外国旅費 2.0(百万円)
・職員旅費等 0.2(百万円)
・委員等旅費 0.1(百万円)

事業概要
量子放射線研究に係る多様な研究に関する調査研究や、国際的な情報交換を実施。

※全て本省にて直執行

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

A.文部科学省			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
非常勤職員 手当	給与	3.2			
外国旅費	国際会議出席等	2.0			
職員旅費等	国内会議出席、会場借料等	0.2			
委員等旅費	座談会出席	0.1			
計		5.4	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出さ
 れている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない。